こうほう

―新春特集号―

DENNET
デンネット“DENNET”は電気（Denki）工事業で固く結ばれた協同集団（Network）を意味して造られた組合の略称です。

第 148 号
令和2年（2020年）1月1日

石川県電気工事工業組合

— 表　紙 —

九谷焼の子年置物

九谷焼は、石川県南部の南加賀に発祥し、「五彩」と呼ばれる「赤・黄・緑・紫・紺青」の色絵による装飾を特徴とする磁器です。

今年の干支は子年（ねずみ）です。子年はこれまでに蓄積した準備を活かして新たな始まりとする年です。

世の中も「平成」から「令和」の時代へと移り変わり、次の成長・目標に向けて歩み始める充実した1年となりますように願います。

目　　次

年頭のごあいさつ …… 1

ことしの “誓い” 「年男は語る」 …… 6

各賞受賞者 …… 11

第33回 電気工事業全国大会
（北陸･石川大会）大会決議 …… 14

第33回 電気工事業全国大会
（北陸･石川大会） …… 15

各本部だより …… 18

青年部だより …… 33

工業高校生との意見交換会開催 …… 36

第33回 電気工事業全国大会 …… 38

新加入組合員の紹介 …… 42

組合事務局日誌

早期の国土強靭化への対応を

理事長　米　沢　　寛

新年明けましておめでとうございます

皆様にはお揃いでお健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

新春を迎えるにあたり国土の強靭化の一つとして北陸新幹線の全線開業を願っています。北陸だけでなく国土全体に優れた経済効果を発揮すると考えます。３年後の2023年には北陸新幹線は敦賀まで延伸開業します。金沢―東京間の開業実績をみるまでもなく新幹線は地域にとってきわめて大きな波及効果を及ぼすからです。金沢から敦賀までの開業に間をあけることなく一気に新大阪までの全線開通を強く願っています。北陸に住む者にとって悲願の新大阪までの早期全線開業による波及効果に大きな期待を寄せています。

昨年は残念ながら北陸新幹線は開通５年目にしてはじめて全線不通というアクシデントに遭遇しました。台風19号による長野での車両基地の水没という予期せぬ被害で車両基地が麻痺、残念ながら開業以来の無事故記録は途絶えました。この災害で北陸新幹線は首都圏と北陸を結ぶ大動脈であることを地域全体が再認識させられました。災害の備えとして国や県が50年や百年に一度ではなく「千年に一度」の降雨を想定して作る「洪水浸水想定区域図」などの必要性やハザードマップの役割も痛感しました。開業前から案じていた雪による災害でなく台風による豪雨だったのも予期せぬ驚きでした。

連日報道される洪水に浸かった北陸新幹線車両基地の無残な姿は北陸新幹線のイメージを損ねるもので、もっと長引くといわれた復興が当初の予想より早かったのは幸いでした。折から金沢で開催された全日電工連の全国大会にも大きな影響を及ぼしました。この数年、毎年のように日本中が自然災害に見舞われるだけに、国を挙げての早期の国土強靭化への対応が喫緊の課題として問われます。

一方、電気工事業界にあって今年は電力自由化をはじめ次世代電力量計であるスマートメーター導入など業界の課題は山積しています。新たな課題、改革に遅滞することなく、何が新しいビジネスチャンスになるのか、新しい年はこれらを見極め対応する年にしたいと思います。社会が変革するなか組合員一丸となって「素早い対応」と「行動する」、動きの見える業界をめざしたいと願っています。

引き続き本年もご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

新 年 を 迎 え て

北陸電力株式会社
執行役員 石川支店長　東　田　隆　一

新年明けましておめでとうございます。

石川県電気工事工業組合の会員の皆様におかれましては、健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より当社の事業運営に多くのご支援とご理解をいただき、送電、配電工事、そして引込線や計量器工事、災害復旧、販売活動への協力に至るまで、日々ご尽力いただいておりますことに心から感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、自然災害が大変多い年でした。全国各地で大きな被害があり、特に台風15号では東京電力エリアで最大で90万軒を超える停電が発生し、また台風19号では多くの河川が決壊し甚大な被害が出るなど、住民の方々の生活や経済活動にも大きな影響がありました。貴組合員の皆様には、復旧の応援派遣にご協力いただき、残暑の厳しい中、過酷な現場での外線復旧工事や樹木伐採作業に大変ご尽力いただきました。厚く御礼申し上げます。

幸いにも石川県内では大きな被害はありませんで　したが、貴組合の皆様には、事前の準備を含めて安定供給への対応に感謝申し上げます。

さて、今冬の電力需給の状況ですが、志賀原子力発電所が停止するなか、今後の気温影響や大型電源のトラブルなどを考慮すると、厳しい需給状況となりますが、電気設備の保守点検を確実に実施し、引き続き電力の安定供給に努めてまいります。

ご心配をおかけしている志賀原子力発電所についてですが、再稼働に向けて、敷地内断層を中心に原子力規制委員会の審査を受けております。今後も引き続き適合性確認審査に的確に対応するとともに、安全対策工事を着実に進め、早期再稼働を目指してまいります。

また、本年４月には、送配電部門を「北陸電力送配電株式会社」として分社化しますが、発電、送配電、販売を担う企業としてお客さまに「低廉で良質なエネルギーを安定的にお届けする」という北陸電力グループのミッションは変わりません。貴組合の皆様には、これまでと変わらず、お客さまと当社を結ぶ大切なパートナーとしてご支援、ご協力をいただけますようお願い申し上げます。

さらに、当社は、「北陸とともに発展し、新たな価値を全国・海外へ」という将来像を目指した2030長期ビジョンを策定しました。この目標を達成するため、グループ一丸となって、事業領域の拡大と新たな成長事業の開拓に向けて取り組んでまいります。

令和の時代を迎え、引き続き事業環境は大きく変化し競争も激化しております。電気だけでなくガスも含めたエネルギートータルでの提案など、環境に合わせて自ら変化しながら地域に根差す電力会社としてお客さまの要望に的確にお答えし、地域の皆様から信頼され選択されるよう努めてまいります。

いずれにしましても、これらの取り組みには、安全の確保が大前提であり、貴組合員の皆様には、日頃から安全に対して積極的に取り組んでいただいておりますが、本年も無事故・無災害での作業をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、貴組合の益々のご発展と、組合員、従業員ならびにご家族の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

新 年 を 迎 え て

副理事長兼
加南本部長　今 出 真 稔

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆さま方におかれましては、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

令和２年の年頭にあたり、皆さまに一言ごあいさつ申し上げます。

さて、昨年は年号が「平成」から「令和」にと変わる大きな時代の節目となった年でありました。いみじくも、その記念すべき節目の年に「第33回電気工事業全国大会（創立60周年記念大会）」が金沢市の石川県立音楽堂を主会場として開催されたことは皆さまの記憶に新しいことと思います。大会実行委員長として企画準備を重ねて当日を迎えましたが、皆さまのご理解と献身的なご協力により盛況に終えることができ、深く感謝申し上げます。全国から来場された同業者や来賓の方々からもお褒めと感謝の言葉をいただき、わが身には感動すら覚えました。この大会を「強い節」として、電気工事業界の新たな時代の足掛かりとしたいものであります。改めて大会に係っていただいた方々に重ねてお礼申し上げます。

また、地震・暴風・豪雨などの自然災害が多発した年でもありました。関東方面では配電線被害も甚大であり、復旧応援に係った方々には、大変お疲れ様でありました。このような全国大の応援体制は他業種には見られない強い団結を感じますし、配電施工者として誇りにも思います。このような経験を後世に伝え技術のみならず配電マン精神の継承に努めたいと思います。

酉年は「商売繁盛・収穫」、戌年は「守りの年」、昨年の亥年は「頑張って守った地盤に種をまく年」、今年は子年で「芽吹く年」で待ちに待った東京オリンピックの開催年でもあります。令和５年の北陸新幹線敦賀延伸、令和7年には大阪万博の開催などが決まっており、これからも北陸地域では経済の活性化が期待されます。

今年も気を緩めることなく、常に攻めの姿勢を忘れずに積極的に組合活動に取り組んで参りたいと思います。今一度、皆さまに更なるご理解とご協力をお願いいたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

本年も良い年になるよう、石川県電気工事工業組合員が一丸となってがんばっていきましょう。

十年後の電気工事業

副理事長兼
能登本部長　稲　垣　健　英

最初に令和元年10月16日『第33回電気工事業全国大会』並びに『全日電工連創立60周年記念大会』は全国から多くの組合員の参加で成功裏に終えることが出来ました。

県内の組合員と青年部の皆さんには大変な労力と時間を割いていただきました。本当にありがとうございました。

全国大会でも話題になったのは、これからの電気工事業への取り組みに関して技術の革新・後継者育成・女性の業界への参入促進がありました。

若い世代への取り組みでは工業高校生との『意見交換会』を行うことで電気工事への理解が進み電気工事への就職が着実に増加し成果を上げていますが、未開拓は普通科、商業科等の生徒さん達を如何に私たちの業界に就職してもらうかと言う課題が残っています。

また、女性の業界参入はこれからの大きな課題になります。

昔言われてきた３Ｋはかなり解消されてきましたが現場での更衣室の確保や女性専用のトイレが必要等問題はありますが女性が占める電気工事業界の参入は現在１％にも達していない開拓の余地が十分ある分野になります。組合としても女性電気工事士への取り組みは重要な課題になり研究を進めたいと思います。女性の参入が５％に増えればと思います。

後継者の育成についても重要な問題山積です。組合員の子息が違う職種に就いているのも多くみられます。家族内で後継者がいない場合社員に後を託せる様にケアできる体制も必要になります。

これから10年業界を更に発展させるには人材の確保が急務です。皆で知恵を出し合い業界の発展を目指したいと思います。

最後に、相変わらず脚立からの転倒・落下による災害が発生しています。もう一度安全に十分な配慮を行い災害の発生を防いでください。

今年一年皆様にとって実りある一年になるように共に頑張りましょう。

新 年 を 迎 え て

金沢本部長　柚　木　　賢

新年あけましておめでとうございます。会員並びにご家族の皆様方におかれましては、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。さて昨年、令和元年は何と言いましても、全日本電気工事組合連合会主催、第33回電気工事業全国大会及び全日電工連創立60周年記念大会を開催することが出来ました。台風19号20号の被災の中、一時大会の可否も検討されたようですが無事開催されました。特に金沢本部副本部長の宮下氏、桜田氏には大会の一年近く前から準備委員会の中心的役割を果たしてくれました。大会当日、宮下氏には、全国から来て頂く大会の参加者の受付誘導の責任者に、桜田氏には、大会のメインである式典の進行及び知事、市長をはじめとするご来賓の対応の責任者として活躍して頂き、深く感謝しております。その他金沢本部の各支部長及び組合員の皆様、青年部の皆様、又組合職員の皆様、加南本部、能登本部の皆様等々、チーム石川が一丸となり成功裏に開催することができ、大変誇りに思っております。あらためまして感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

さて、昨年も一昨年に引き続き日本列島を大きな災害が襲いました。幸い石川の方では大事には、至りませんでしたが、台風15号では、首都圏を中心に93万戸が停電し、台風19号では、死者92名行方不明者９名にも及ぶ豪雨災害で長野県新幹線車両センターでは、新幹線７編成が水没する前代未聞の大災害が発生しました。石川県電気工事工業組合外線工事の方々も北陸電力の要請を受け復旧作業に４名編成６班の作業員の方々が出向いて作業して頂き大変頭が下がる思いです。一方明るい話題では、天皇陛下の即位の礼、及び祝賀パレードが行われほとんどの国民が歓喜にあふれ、新しい時代幕開けを感じました。又、ラグビーワールドカップでは、日本代表が快進撃を続けベスト８まで勝ち上がり、チームスローガン「ＯＮＥＴＥＡＭ」が流行語にもなりました。

一方我が業界に目を向けますと北陸電力様受注工事の工量単価も前年度よりアップしていただき大変有難く感じております。しかしながら昨年の労働災害発生状況は、一昨年を大きく上まわる14件の災害が発生しております。「基本ルールの遵守の徹底と危険感受性の向上による災害ゼロの達成。」をスローガンとしながらも、基本ルール無視の不安全行動が大変目立ちます。昨年末に石川県電気工事工業組合金沢本部では、全組合員及び全施工者認定者を対象とした再発防止の為の再教育を実施しております。作業員一人一人が基本ルールの遵守を強く意識して災害発生の連鎖を断ち切る所存です。

最後になりますが本年が良き一年になりますことと全会員様のご健康とご多幸を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせて頂きます。

ことしの誓い
「年男は語る」

（敬称略）

金 沢 本 部

本多電工
本　多　俊　一

新春を迎え、年男と言う事で思いを。

私が電気工事業に携わり早いもので50年近くの年月が経ち、振り返れば電気の事は何も知らず零からの始まりでした。業界で最初に出会った方が兄の様に思っている日向捷久氏と言う存在感の大きな人の元で日々電気工事等関連に携わる仕事の教えを乞い自立する事が出来ました。その節は大変御世話に成り有り難く思い感謝の気持ちで一杯です。お蔭様で長年電気工事業に携わって来ましたが大きな失敗も無く、多くの人と出合い感謝され又感謝しています。有難うの言葉を大事に健康と安全を配慮し、これからも楽しく仕事等々続けたい思いです。宜しくお願い致します。

2020年、皆々様方の益々の躍進と御多幸を祈念申し上げます。

（昭和23年１月２日生　71歳）

北都電設工業㈱
三　浦　則　陽

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかに新春を迎えられました事お慶び申し上げます。

少子・高齢化、安全安心、環境保全、まちなかの空洞化など社会の課題は増大しています。昨年多発した台風、19号では多数の方が被災・お亡くなりに心が痛む思いです。

「皆さん命を守る行動をしてください」気象庁の担当官がＴＶで訴えていました。それを聞いて、私は鳥肌が立ったのを今でも覚えています。その段階で避難していたなら助かった命が多くあったはずです。被災地の区長さんは高齢者を中心に早い時期に避難を呼びかけたが、９割のお宅で断られたそうです。「うちは高台だから大丈夫」「うちは息子夫婦と同居だから」「身体悪いから避難所に行くと皆さんに迷惑をかける」などが断られた理由だそうです。でも、区長さんが呼びかけしてくれた時に避難していれば、助かったのに３人とも残念ながら亡くなりました。

災害から私たちの豊かさの価値観は「モノからココロ」へと変化してきました。ライフラインの根幹である電気で社会・地域を支えると言う強い使命感をもつ我々は、さまざまな団体と対等の立場でお互いの特性をいかし、足りないところを補い合いながら協力して社会の課題を解決していくことが必要であると私は思います。

コミュニティ（地域社会）は、私たちが暮らし、つながり、支え合い、夢を抱く大切な場です。ここを良くしなければなりません。自らが行動し、アイディアと協働作業でいきいきとしたコミュニティづくりをして下さい。

最後にもう一度、「皆さん命を守る行動をしてください」

（昭和35年４月28日生　59歳）

柴電気工事㈱

黛　　孝　彦

新年あけましておめでとうございます。今年で48歳を迎えることになりました。

18歳で石川県に来て30年、電気屋になって26年が経ちました。30年間には、いろいろな人との出会いがあり、たくさん学ばせて頂き今の私自身に至っていることを痛感しています。

私の実家も電気屋を営んでいましたが、今は父も亡くなり廃業してしまいました。子供のころは、一緒に連れられて電気工事の真似事をさせられたことを思い出します。親不孝にも実家を継ぐこともなく、遠く石川県で過ごしていますが蛙の子は蛙であり、場所は異なるけれどもやはり電気屋をやっていることに運命を感じずにはいられません。

はじめて腰道具を巻いて、社会人として給料をもらった時の感動を忘れることなく電気屋の魅力をこれからの若者に伝えていく使命も感じています。

猛烈に働く時代はおわり、考えて働く時代となっております。その答えはどこにあるか分かりませんが社員、社員の家族、協力会社のみなさんが、安心して働ける会社、社会に必要とされる会社を目指し邁進していく所存です。

最後に、皆さんのご健康、ご多幸をお祈り申し上げます。

（昭和47年１月６日生　47歳）

㈱双伸電気

中　村　俊　治

新年あけましておめでとうございます。

今年48歳四度目の年男を迎える事となり、年月の過ぎる速さを実感しています。

昨年は、平成から令和に元号が変わり、消費税の増税を受け通常業務以外の作業が追加されるなど何かと慌ただしい一年でしたが無事に新しい年を迎える事ができました。

会社も昨年12歳の年男を迎え12年間社員一同無事故、無災害で経過する事ができ安堵していたところですが、これからもより一層気を引き締め無事故、無災害を継続し、お客様に安全で安心な電気設備を提供できるよう日々努力していきたいと思います。

今年の干支の子年は、「増える」や「草木の生命をはじめとした命が誕生しようとする」という意味があるそうで、また相場の格言では「繁栄」の年と言われるそうです。今年一年皆様にとって幸が増え新しい仕事が誕生し、益々ご繁栄されますようご祈念申し上げます。

（昭和47年１月15日生　47歳）

㈲川崎電気商会

中　江　寿　之

組合員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

私は今年で48歳の年男、子年です。

ねずみは子孫繁栄というイメージがありますが、我が家の子供たちも、進学、就職とステップを踏んでおり、心配も尽きませんが、それぞれ頑張っております。繁栄といえば、会社や頑張ってくれている従業員やその家族にも、幸せな一年となってくれるよう願い、私もそれを目標に、頑張っていきたいと思います。

まだまだ、未熟者の私ですが、これからも、皆様のお力添えを頂き、日々精進する所存でございます。

最後になりますが、組合員の皆様方のご健康と更なるご繁栄をご祈念いたします。

（昭和47年11月21日生　47歳）

米沢電商㈱

中　村　栄太郎

新年あけましておめでとうございます。

２度目から早12年...。３度目の年男となりました。

今振り返ると、社会人となり、年始に掲げる目標に対し、もっと出来る事があったのではないかと思う事もあります。

最近は「時」の大切さを実感する毎日です。

事に当たっては「必ずやるという信念」「出来るまでやるという執念」「必ずよい結果をもたらすという自信」を持って「やるべき事、やれる事」をやり続けて行きたいと思います。

最後に、今年も皆様のますますの発展とご多幸をお祈りいたします。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

（昭和59年１月７日生　35歳）

能 登 本 部

北陸電気設備㈱

菊　田　三　雄

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様方に謹んで新春のお喜び申し上げます。

いよいよ６回目の年男を迎えることになりました。昨年は、平成から令和になり、つくづく「時代を生きてきたなあ！」と実感致します。

工業高校を卒業後、北電工へ入社しその間、外線の穴掘りに始まって内線碍子引き配線等を経験した。大きな現場の内線担当者を任され、勉学と苦労の連続でした。

皆さんの協力のもと、現在の会社を創立し、早くも今年で34年になります。

「信用第一」「安全第一」を理念に掲げてやって参りました。これまで同様、体力・能力がだいぶ劣っては来たが、残された人生　感謝の念をもって、皆様のお役に立てればと思う次第です。

最後に今年も皆様の益々のご繁栄とご多幸をお祈り申し上げます。

（昭和23年１月10日生　71歳）

鳳珠電気工事㈱

川　畠　克　文

新年を迎え、組合員皆様方に謹んで新春のお慶びを申し上げます。

早いもので、この業界に携わって半世紀が過ぎ去りました。安全に対する自社のスローガンを述べさせていただきます。

「健康であれ！」　健康であるということは全ての物事の幸における絶対条件であると考えています。

健康であってこそ安全作業が出来、安全作業を推進するには健康体でなければならない、健康と安全は表裏一体であります。

幸いにも36年間無事故無違反を達成し、37年間継続中であります。

新年度からは、「よいこと言うよりも、よい行動をとれ！」「ありがとうを口ぐせに！」を目標とし、地域に必要とされる信頼される事業所を目指して、社員共々邁進してゆく所存であります。

終わりにあたり、組合員皆様方のご健勝、御多幸の程、御祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

（昭和23年２月10日生　71歳）

保下電気商会

保　下　信　一

組合の皆様方、新年明けましておめでとう御座います。

19才で電気工事を始めて早や53年を迎えます。組合加入当時は、輪島班では私が一番若かったのですが、今では上から３番目、６回目の年男を迎える歳となりました。

組合加入以来多くの皆様方との楽しい思い出を思い浮かべながら原稿を書いているところです。しかし気持ちは若い頃と変わらずですが、体力の衰えが解る歳となりました。

青年部時代の皆様とは、暑い中奉仕作業に励み、一風呂浴びての宴会の酒・ビールの味は格別だったのを思い出します。

皆様方におかれましては、昨年より一層健康に気を付けて頂き、今年も一緒に頑張りましょう。

（昭和23年４月27日生　71歳）

㈱高田電機商会

米　里　秀　昭

新年明けましておめでとうございます。

今年で、48歳。気づけば４度目の年男です。

22歳で、この電気工事業界に入り26年が過ぎましたが、20代、30代の頃とは違い仕事のことと同時に、自分の体の事も気になる歳になりました。

ここ最近は、仕事だけではなく子供たちの進学や受験やらで、家の中も緊張しており、なかなか気の休まる時も少なく、運動不足も合わせて肩がこったり腰が痛くなったりと大変です。

それでも、ふと周りを見てみると自分より一回り、二回りも歳を過ぎた方々が元気に仕事をする姿を見て、自分も頑張らなくてはと感じています。

今どの業界でも人材不足に悩む中、高齢であっても仕事を続けて行かなければならないような時代になっています。

しかしながら、仕事をするということは、健康であることが大事だなと思います。自分のことは当然ですが、社員や身の回りにいる方々のことも含めて、皆が健康で元気に仕事が続けられる様に、現場での作業も助け合いながら今年も一年頑張りたいと思います。

（昭和47年３月24日生　47歳）

内浦電気工業㈱

中　野　和　人

新年あけましておめでとうございます。

近頃時間が経つのが早く感じられ、私も人生半ばという所まで来てしまいました。思えば入社して以来、無我夢中で仕事に没頭し、最近では会社の将来の方向性なども考えるようになって来ました。

次世代に繋がる若手を育成しなければいけない、これが最大の悩みでしたが、今年の春息子が入社し頑張っています。お陰で自分に少し余裕が持てるようになり、革細工やバイク、息子の野球観戦など趣味の時間が取れるようになりました。

次回年男を迎える時は還暦です。その頃には第二の人生を考え出してもいいのかなと思っています。もうひと頑張りです！

最後になりましたが、本年も皆様方の益々のご発展とご多幸をお祈り申し上げます。

（昭和47年７月21日生　47歳）

加 南 本 部

㈲大豊電設

大　土　豊　司

これまで来た道
　　これから行く道

令和２年 新年明けましておめでとうございます。

私は今年で72歳になり古希を迎えて早や２年が過ぎようとしています。

年月の経つ速さに驚かされる一方で時代の流れの中で揉まれ・育てられ・生かされて、諸先輩の方々・良き朋友に支えられ貴重な知識や経験を多く積んでこれたことを感慨深く思っております。ここまで来るには険しく・厳しい・辛い道もありましたが、今振り返ると私には自分に合った善い道だったと思います。これから行く道も良き朋友・家族と語らい、可愛い孫達の成長を楽しみながら健康に留意して気力・体力の続く限り社会の役にたてる会社を目指していきます。

また、これからは今まであまり行けなかった歴史探訪の旅にも出かけてみようと考えています。

組合員の皆様方のご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

（昭和23年10月25日生　71歳）

㈱上伸電機

竹　田　大　輔

新年あけましておめでとうございます。

本年も皆様にとって明るい豊かな年である事を心からお祈り申し上げます。恥ずかしいことに、年男の挨拶をと頼まれ、やっと自分が48歳になると気付きました。自分はまだまだ若輩と思っていましたが、そうも言っていられない年齢になってきたと痛感しております。

弊社は携帯電話の事業にも携わっておりますが、昨今の業界や世間の変化は目まぐるしいものがあります。丁度12年前の2008年に発売されたiPhoneを皮切りに凄まじいスピードで普及・発展を遂げ、今やスマートフォンは生活に欠かせないアイテムとなっております。更に５Ｇサービスが開始されると、ＩｏＴによって更に多くのものが人と繋がりを持つ世界となります。その発展は私などでは予想もつきません。

しかし、そのようなデジタル的に繋がる世の中においても、人と人との繋がりを大切にし、お客様により良いサービスを提供することに関しては変わりがありません。自らも精進し、柔軟に対応し自社の発展に邁進していきたいと思っております。

これからも皆様のご指導ご鞭撻宜しくお願い致します。

（昭和47年４月３日生　47歳）

令和元年度 北陸電力㈱社長表彰

◆ 20ヵ年無事故無災害表彰受賞

〈金沢本部〉

野口電気㈱
代表取締役
野口　努氏

昭和26年５月、石川県金沢市富樫に於いて野口電気商会として個人創業し、その後、昭和57年６月に株式会社を設立し現在に至っている。同社は、北陸電力㈱の内線工事施工者として一般用電気工作物・自家用電気工作物の設計施工、北陸電力㈱ｅドクターに加盟し現在まで68年間の永きにわたり、官公庁、一般需要家及び北陸電力㈱等で多くの実績があります。

経営にあたっては、電気保安確保と安全作業を最重点に掲げ、内線工事研究会等関係団体の技術研修会や安全講習会に積極的に参加するとともに、自社内においても自主教育を実施する等不良工事及び災害防止に努めている。事業主である野口努氏は、人格円満にして従業員と融和を保ち、常に安全作業に努めている。この事に対して、北陸電気工事組合連合会長をはじめ、石川県電気安全協力会長、金沢内線工事研究会長等から表彰されている。

また、野口努氏は、平成27年５月からは石川県電気工事工業組合理事、犀川東支部長に就任し旺盛な熱意と卓越した指導力で組合の発展と組合員の指導育成に尽力されている。さらに、野口努氏は、地域の一員として毎年実施している電気使用安全月間行事での街路灯点検清掃をはじめ防災井戸点検調査、防災無線点検調査にも積極的に参加し民生委員として地域社会に貢献され人望も厚い。

〈能登本部〉

鳥畑電気工事㈱
代表取締役
鳥畑　弘氏

同事業所は、昭和24年４月七尾市に於いて先代の鳥畑喜蔵氏が鳥畑電気工事㈱を創業し、昭和28年１月に石川県電気工事工業組合に加入した。以降事業拡大し現在まで70年に亘り電気工事業を営んでいる。

北陸電力㈱外線工事施工者として安全第一・施工品質向上に努め、また一般電気工作物をはじめ、自家用電気工作物の設計施工に於て優良設備工事を続けている。

また、同事業所は、電気保安確保と安全作業を最重点に掲げ従業員の教育、資格免許取得、安全教育に積極的に取組み、人材育英を経営理念に新技術を先取りし新分野にも意を注ぎ健全な発展を続けている。現場の自主安全管理活動も社員一丸となり確実に遂行し創業以来無災害を継続している。これらに対し電気保安功労賞、労働大臣表彰、関連団体の北陸電気工事組合連合会長、石川県電気安全協力会七尾地区本部長より無事故無災害の表彰を受賞している。

地元に於いても、創業時より毎年祭礼町内一斉清掃にも事業所として積極的に参加協力している。また代表取締役会長の鳥畑弘氏は、地元小学校・中学校・高校とPTAの会長を幾度も務め、常に社会の貢献に努めている。

同氏は、平成８年４月より当組合総代、能登本部安全部会、12年４月より能登本部七尾支部長となり、旺盛な熱意と卓越した指導力で組合員の指導・育成に努め、平成23年４月より常務理事に就任し、厚生委員長として共済事業・労災保険事業・互助会等多くの事業制度に取り組み組合発展のためにご尽力されている。

令和元年度 北陸電気工事組合連合会長表彰

◆ 10ヵ年無事故無災害優良組合員表彰受賞

〈金沢本部〉

野沢電気工事㈱
代表取締役
野澤 和敏 氏

同事業所は、永年にわたり無事故を継続し、かつ電気保安確保に努めている。代表者の野澤和敏氏は、平成12年５月から石川県電気工事工業組合金沢本部外線部長、平成21年５月から平成27年５月迄は常務理事として、組合員の指導及び業界の発展に尽力した。

㈱岡敏電興
代表取締役
岡田 敏克 氏

同事業所は、永年にわたり無事故を継続し、かつ電気保安確保に努めている。代表者岡田敏克氏は、平成18年５月から石川県電気工事工業組合金沢本部安全委員、令和元年２月から石川県電気工事工業組合金沢本部安全部長として組合員の指導及び業界の発展に尽力している。

〈能登本部〉

㈲国田電気
代表取締役
国田 久夫 氏

同事業所は、安全管理に留意し永年に亘り無事故無災害を継続している。

代表取締役　国田　久夫氏は、平成27年度から現在まで能登本部安全部会員として常に安全教育に積極的に取組み、現場の自主安全活動も社内一丸となり確実に遂行し、組合員の内線工事施工品質向上の指導にあたり電気保安の推進に尽力している。

うえの電器
代 表
上野　利明 氏

同事業所は、安全管理に留意し永年に亘り無事故無災害を継続している。

代表　上野　利明氏は、平成27年度から現在まで能登本部安全部会員として常に安全教育に積極的に取組み、現場の自主安全活動も社内一丸となり確実に遂行し、組合員事業所や作業現場への安全パトロールを実施し組合員の安全意識の向上に努めている。

〈加南本部〉

㈱谷本電機
代表取締役
谷本 真人氏

同事業所は、安全作業を第一に施工の品質向上に努め、無事故無災害を継続し他の模範となる優秀な事業所であります。

加南本部では、平成27・28年度は技術委員会に所属し、組合員の内線施工品質向上の指導にあたり電気保安確保の推進に尽力しました。

また、平成29年度からは広報厚生委員として組合活動の広報活動並びに福利厚生事業の運営に寄与しています。

田中電機
代 表
田中 哲弥氏

同事業所は、安全作業を第一に施工の品質向上に努め、無事故無災害を継続し他の模範となる優秀な事業所であります。

加南本部においては、組合加入以来、技術委員会一筋に委員として所属し組合員の内線施工品質向上の指導や電気工事士講習会の講師として活躍しています。

令和元年度 石川県優良建設功労者知事表彰

〈金沢本部〉

㈱柚木商事
代表取締役
柚木 賢氏

柚木賢氏は若くして電気工事業を継承し、電気工事技術を学び、技術者として自ら多くの工事を完成させるとともに、後進にもその卓越した技術を伝授し、建設技術の向上に大きく貢献している。平成８年より平成10年迄石川県電気工事工業組合金沢本部青年部長、平成11年より平成13年迄北陸電工連青年部連絡協議会副会長、石川県電気工事工業組合青年部長を歴任し、平成21年からは、石川県電気工事工業組合総代、金沢本部環境部長を務め地球温暖化防止策としての CO_2 削減へ向けての省エネ対応機器のエコキュートをはじめエコ関連機器の普及に意を注ぎ、平成27年からは金沢本部副本部長、平成29年からは監事・電設部長を努め平成30年より金沢本部副本部長、令和元年度より常務理事(金沢本部長)に就任し旺盛な熱意と卓越した指導力で組合の発展と組合員の指導育成に尽力しています。

第33回電気工事業全国大会
（北陸・石川大会）
大会決議

江戸時代、加賀百万石の城下町として栄え、今なお歴史的風情を数多く残す金沢市において「輝く明日へ　社会を照らす使命のリレーを、今ここから」をメインテーマに掲げ「知ろう、語ろう、伝えよう、電気工事の魅力と誇り」をサブ・テーマに創立60周年記念　第33回電気工事業全国大会を関係の皆様のご協力により開催できますことを心から感謝申し上げます。

昭和・平成・令和と時代は変遷し、技術も急激に進化するなか、我々はいつの時代にあってもお客様に24時間にわたり低廉で安定した電気を安全にお届けする社会的使命を課せられています。
特に本大会は創立60周年を記念する大会でもあります。

記念すべき節目にあたり相互扶助・経済的価値の向上を目指し工業組合を設立し草創期の昭和35年業界秩序の安定と施工品質確保を目指し電気工事士法を制定し、さらには昭和45年議員立法による電気工事業法制定を成しとげてきました。

社会的課題が多くなるなか、現実を直視した先達の先見性と卓越した英断に心から敬意を表します。

眼下の不安は東日本大震災、北海道におけるブラックアウト発生等、安泰と思われた停電への対応が再び不安材料となりつつあることです。

国のエネルギー政策に対しては、いつの時代も資源の乏しい我が国においてエネルギーの安定確保のためエネルギーセキュリティ、地球温暖化対策などの課題を業界挙げて論議しなければなりません。一方では、ＡＩに代表される新しい電気のカタチの提案に向けた技術を取得し、電気のプロとして生活水準の向上に貢献する努力が求められています。

また連合会の重点事業として過年度より取り組んでいます業界理解促進活動はじめ知見拡充事業や福利厚生事業等、業界に役立つ連合会を目指し、事業の一層の拡充と推進をはからなければなりません。

ここに全国から集った組合員青年部員の総意として、次の通り決議いたします。

一　技術革新に先行する技術者の育成強化を図り、信頼される、街の電気ドクターをめざす

一　デジタル革命時代に対応した働き方の未来を見通し業界の次なる発展繁栄に向け正しい市場作りをめざす

一　創立70周年に向けあるべき姿を俯瞰し地域社会とともに歩み続ける業界としてスピード感を持って各種事業を具現化する

以上関係行政並びに諸団体関係企業に対し一層のご指導ご支援をお願い申し上げ、来る創立70周年に向かい、我々組合員は広く社会の付託に応えるためさらに強い組織と結束を目指すことをここに決議する。

令和元年10月17日

第33回電気工事業全国大会

第33回　電気工事業全国大会
（北陸・石川大会）

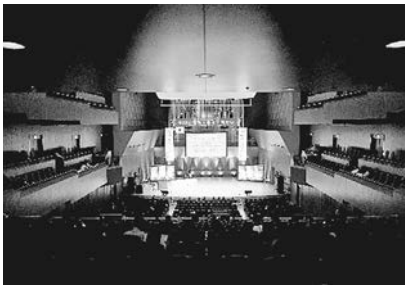
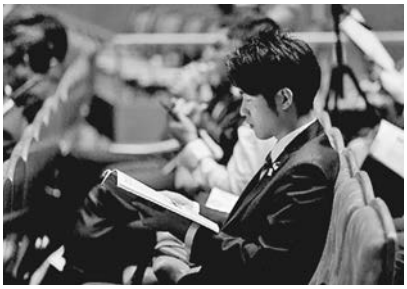
昨年10月16日（水）17日（木）に北陸では13年ぶり（富山・H18開催）、石川では22年ぶり（H9開催）に電気工事業全国大会が開催された。また、今回は全日電工連創立60周年も記念して開催された。（大会決議は14ページ参照）

16日は青年部が主体となり電気工事業を取り巻く諸問題の解決を図るべく意見交換会を、17日の午前中は全国各地の事業を周知する組合活性化研修会を、午後からは大会式典及び交流会を開催した。また、地下広場では両日に渡り、一般の方向けに業界ＰＲを行った。

＜もてなしドームでお出迎え＞

＜10/16　意見交換会＞

＜10/17　組合活性化研修会＞

＜10/17　大会式典＞

オープニング：金沢素囃子

国歌二唱

記念品贈呈

祝辞：宮本経産大臣政務官
（経産大臣代理）

谷本県知事

山野金沢市長

祝辞：久和北陸電力会長

組合役員功労者表彰：稲垣副理事長、上村常務理事

＜10/17　交流会＞

馳衆議院議員

＜地下広場＞

県立工業高校生：配電ロボットアーム体験　ＶＲで電気工事・サッカー体験　メーカー展示見学

＜その他＞

もてなし茶会

電気自動車リーフを県に寄贈

大会受付・式典クローク・交流会の受付風景

各本部だより

金 沢 本 部

10月３日　県役員会
10月４日　全国大会意見交換会部会
　　企画経営部会
10月９日　引込線部会
　　全国大会受付部会
10月10日　全国大会実行委員会
　　全国大会式典部会
10月11日　青年部役員会
10月16日　全国大会意見交換会
　　青年部交流会（ホテル金沢）
10月17日　電気工事業全国大会（金沢大会）
　　全日電工連60周年記念大会
10月23日　健康診断（予防医学協会）
10月24日　健康診断（予防医学協会）
10月28日　フルハーネス型墜落制止用器具特別教育①

10月29日　フルハーネス型墜落制止用器具特別教育②

　　健康診断（予防医学協会）
　　献血（予防医学協会）
　　県広報委員会（17:00）
10月30日　フルハーネス型墜落制止用器具特別教育③
　　健康診断（予防医学協会）
11月１日　青年部役員会
11月５日　計測器照合試験

　　監事会
11月６日　計測器照合試験
　　引込線部会
11月７日　計測器照合試験
　　電気安全協力会災害疑似体験

11月８日　フルハーネス型墜落制止用器具特別教育④

11月13日　無停電１．２級教育（新規）
11月14日　広報部会
　　無停電１．２級教育（新規）
11月18日　電気安全協力会委員会
11月20日　常務会
　　石川県立工業高校との意見交換会
11月21日　青年部経営講習会

11月22日　外線事業主懇談会（和倉）
11月23日　第一種電気工事士（技能）講習会①
11月24日　第一種電気工事士（技能）講習会②
11月25日　安全衛生特別教育①
　　安全個別教育
11月26日　安全衛生特別教育②
11月27日　安全衛生特別教育③
11月28日　金沢市立工業高校との意見交換会

11月29日　安全衛生特別教育④

12月３日　県役員会
12月10日　北陸連合会安全大会（富山）
12月11日　配電自動化教育（新規）
12月12日　配電自動化教育（新規）
12月13日　県電設委員会
12月14日　青年部役員会
12月16日　本部役員会
　　製販工懇談会
12月17日　内線特別安全パトロール
12月18日　第一種電気工事士定期講習会

金沢本部 支部だより

■兼六支部

支部長
宮下 誠次

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、恙なく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年も全国的に災害が多く発生し、特に千葉県などの首都圏を中心とした台風による風雨で停電が長期化し、「電気」が当たり前に使えるこの時代に住民の生活に大きく影響を与えたことは記憶に新しいところです。

また台風の影響で各地に大雨をもたらし、北陸新幹線も一部不通となり、金沢で開催されました「電気工事業全国大会」への影響を懸念しましたが、全国各地から多くの方々が足を運ばれ、大会は成功裏に終わることが出来ました。大会に参加された組合員、大会スタッフとして協力していただきました組合員並びに青年部のみなさんに感謝申し上げます。

さて兼六支部の活動ですが、私が全国大会の受付誘導部会長を仰せつかり、兼六支部の事業活動らしいことが殆ど出来ませんでした。兼六支部のみなさまにはお詫び申し上げます。

今後の兼六支部の予定ですが２月に新年総会を開催し、昨年７月に総代、各部員が集まっての役員会で提出しました兼六支部会則（暫定案）の承認を得られましたが総会で審議を頂き正式な会則として運営していきたいと考えておりますので兼六支部のみなさまのご協力をお願いします。

さて本年は、いよいよ東京オリンピックが開催されます。残念ながら私は観戦チケットが当たっていませんが何とか雰囲気だけでも味わいたいですね。

そして、同じく本年11月に全日電工連の電気工事技能競技大会が横浜アリーナで開催されます。今年からは各都道府県から代表選手が選出されるとのことからより一層の盛り上がりになるのではないかと楽しみにしています。

最後になりますが本年が組合員、従業員、そしてご家族のみなさまにとって、素晴らしい年でありますことを祈念致しまして私の新年のご挨拶とさせて頂きます。

Happy New Year !!

昨年は年号が平成から令和へと変わり、消費税が10%に上がるなど変化の中、過ごした年だったように思います。

ラグビーの盛り上がりは目を引くものがありました。今までこれほどまでに注目されていなかったスポーツでしたが、日本代表の大活躍により大注目されました。ＴＶで観戦しましたが、何度も息をのむ瞬間があり非常にエキサイトし、楽しませていただきました。

ラグビーワールドカップを教訓に「大活躍」、「エキサイト」、そして「メディア」の活用で若年層に注目される、魅力のある業界とアピールできるようにしていかなければなりません。

兼六支部は下記日程にて行事を行います。皆様のご協力で「兼六最高！！」と、声が上がるような行事にしていきたいと思いますので、多数の参加を頂ければ幸いです。

今年もよろしくお願いいたします。

【行事予定】

２月５日　初詣祈願祭（石浦神社）
同日　　新年会総会（かなざわ石亭）
６月21日以降　安全祈願祭
　　暑気払い
10月７日　兼六支部安全講習会
　　（仮称）　先輩方から学ぶ　電気塾！
　　（仮称）　私はこの失敗から学んだ！
内線、外線のディスカッション
コンプライアンス勉強会

（記・高桑 寛治）

■犀川東支部

支部長
野 口　努

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様方におかれましては、お元気で新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年を振り返りますと、元号が平成から令和に変わり新しい時代の幕開けの年でもありました。金沢では全日電工連の全国大会が開催され、60周年の節目という事で全国から多くの組合員の方々が集い、大変素晴らしい大会になったと思います。

さて、当支部では、昨年はあまり活動をできませんでしたが、８月には毎年恒例の納涼パーティーをディスティーノで行いました。たくさんの方々に参加して頂き有難うございました。

今年は日本でオリンピックが開催されます。日本中が活気のある年になると思います。犀川東支部の皆様・組合員の皆様方におかれましても、商売もプライベートも活気ある一年となる様、ご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせて頂きます。

新年明けましておめでとうございます。本年も皆様の益々のご繁栄をご祈念申し上げます。

８月22日(木)に恒例となりました、納涼会をHERU（DESTINO）に於いて行いました。各支部員や、会社の従業員などが参加しました。料理やお酒の種類も多く、懇親を深めたり、水分補給をしたり、夏バテを解消させるのには、これしかないですね。出席できなかった支部会員の方は、今年は是非参加して下さい！

今後の予定は、１月安全祈願祭。３月支部総会。日にちは未定ですが、勉強会・研修旅行を企画しております。今年も、沢山の方々にご参加頂けますよう、宜しくお願い申し上げます。

（記・嶋田 愛彦）

■犀川西支部

支部長
澤田 博史

新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、お元気で新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。また昨年は、支部の皆様におかれましては、支部活動にご協力ご支援を賜り誠にありがとうございました。

さて昨年は災害の年でした。台風によって鉄塔や電柱が折れ電気が止まり、河川の氾濫や倒木等により復旧に時間がかかり、当たり前の生活が送れない、そういう被災者の方々をテレビで見るたびに改めて電気の大切さ、そしてそれに携わる我々の仕事の重大さを思い知りました。

そんな年ではありましたが、昨年10月に石川県で全国大会が開催されました。台風の影響で交通網も不安定の中、被災地を始め全国から多くの方々に来ていただき、電気工事組合の結束の強さを感じました。次世代にも受け継いでいってもらいたいものです。

最後になりますが犀川西支部員並びに組合員の皆様のご多幸を心からご祈念申し上げ、ご挨拶とさせて頂きます。

新年あけましておめでとうございます。

犀川西支部では、夏の懇親会を六歌苑で行いました。24人の参加となり大変有意義な懇親会となりました。

９月には、伊勢方面へ研修旅行に行きました。伊勢神宮に参拝をして、2000年の歴史と個人それぞれの願いをお祈りしてまいりました。又、２日目には、グルメ班とゴルフ班に分かれて、伊勢の海の幸、ゴルフの厳しさを堪能してきました。

12月には役員会を行い、令和２年の方針と行事予定を確認しました。

いよいよ今年は、東京オリンピックが開催され

ます。前回大会から実に56年ぶりとなり、なかなか日本で競技を見られるチャンスはありません。仕事は忙しいと思いますが是非見に行きたいものです。

今年も安全第一で、支部の皆様に良い年でありますようにご祈念申し上げます。

【行事報告】

７月11日　支部親睦会（六歌苑　参加24人）

９月28・29日　研修会（伊勢方面）

12月12日(木)　役員会

【行事予定】

２月　総会・新年会

７月　夏の親睦会

９月　研修旅行

（記・黛 孝彦）

親睦会（マリアージュ玉姫殿）

研修旅行（唐戸市場にて）

■みなと支部

支部長
忠村 光宏

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年は暗いニュースが続く中で、プロ野球では侍ジャパンが、ＷＢＳＣプレミア12において優勝し、高校野球では石川県代表の星稜高校が決勝戦まで進むという明るいニュースもありました。

我が業界では、10月16、17日に第33回電気工事業全国大会が金沢市内で開催されました。創立60周年記念大会でもあり全国から大勢の参加者が集結され有意義な大会となりました事は記憶に新しいところです。

今年は、十二支最初の子年です。私も初心を忘れず組合活動を始め、公私共に無事故での一年を目標に努力していきたく存じます。

また、組合員一人一人が研鑽しあい情報交換をすることで、皆さまが繁栄発展できる様な支部の行事に取組んでいきたく役員の方々のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最後に支部の皆様並びにご家族の皆様の益々のご活躍とご多幸をご祈念申し上げます。

新年明けましておめでとうございます。

昨年も支部活動に協力いただきありがとうございました。

本年も支部活動にご協力ご参加よろしくお願い致します。

【行事報告】

８月25日(日)　支部家族懇親会(西部支部合同)
ＡＮＡクラウンプラザホテル
４Ｆビアテラス

10月20日　ゴルフコンペ（西部支部合同）
役員会（２回）

11月５日(火)　役員会（支部三役会）

11月13日(水)　役員会（支部役員）

【行事詳細】

支部家族懇親会　ＡＮＡクラウンプラザホテル
４Ｆビアテラス

去る８月25日にみなと及び西部支部員と、その家族計男性15名、女性８名、お子様３名計26名参加の下、行われました。
残暑の中うちわ片手にバーベキュー。アルコールも進み終始和やかな雰囲気でした。

みなと・西部支部合同ゴルフコンペ開催

10月20日秋晴れの中、金沢ゴルフ倶楽部にてゴルフコンペを開催しました。

桜田副本部長、野口犀川東支部長をお招きし、15名の参加を頂き、支部間を超えた交流もでき大変有意義な一日となりました。表彰式では、場所を変え焼肉を食べながら当日のプレーを反省しつつも美味しくお酒を飲みかわしました。

皆様のスコアーは下記の通りです。

柚木本部長様、優勝おめでとうございます。

順位	参加者名	旧六	湯涌	GROSS	HDCP	NET	備考
1	柚木 賢	47	42	89	14.4	74.6	
2	刀根 正夫	49	44	93	18.0	75.0	
3	宮島 邦光	52	47	99	22.8	76.2	
4	山岸 富義	47	43	90	12.0	78.0	
5	中村 唯夫	51	48	99	20.4	78.6	
6	高田 浩	51	53	104	25.2	78.8	
7	藤井 耕一	56	48	104	24.0	80.0	
8	山内 謙一	54	47	101	20.4	80.6	
9	忠村 光宏	55	55	110	28.8	81.2	
10	船橋 清二	59	54	113	26.4	86.6	
11	宮下 誠次	62	66	128	36.0	92.0	
12	三浦 恒太朗	77	61	138	36.0	102.0	
13	三浦 則陽	74	68	142	36.0	106.0	

【行事予定】

１月８日　新年安全祈願祭（西部支部合同）
大野湊神社
１月11日　新年総会
ＡＮＡホリデイ・イン金沢スカイ
４月19日　カキパーティー
７月３日　夏季安全祈願祭　大野湊神社

（記・泉 和則）

■西部支部

支部長
宮島 邦光

あけましておめでとうございます。

組合員の皆様には、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

そして当支部員、役員の皆様には支部活動に対しまして格段のご支援、ご協力を賜り改めてお礼申し上げます。

昨年の第33回電気工事業全国大会にはホスト県、金沢開催ということもあり支部の皆様はもちろん、県内組合員の力を結集して素晴らしい大会となりました。

支部活動としましては、隔年行事の家族レクレーションをはじめゴルフ大会、安全祈願祭、部員交流会など、みなと支部合同で開催し多くの方々に参加いただいております。

交流の場として親睦を深め幅広い輪を作っていただき、それぞれの事業にも活気つけていただく

ために今年も多くの方に参加いただきたいと思います。

今年も支部員の皆様には安全第一、無事故無災害で一層の飛躍をご祈念申し上げます。

【行事報告】

８月18日　西部支部懇親ゴルフコンペを開催しました。今回は支部初の単独開催でありました。暑い中参加された皆様お疲れさまでした。
優勝は宮島支部長でした。（忖度はなかったと思いますが）

８月25日　みなと支部と合同による家族レクリエーションが行われました。ＡＮＡクラウンプラザホテルのビアテラスにてバーベキュー大会、お楽しみ抽選会などでもりあがりました。

10月20日　西部・みなと支部懇親ゴルフ大会を金沢ゴルフクラブにて開催いたしました。西部支部から７名が参加しました。本当にお疲れさまでした。

今後の予定は、令和２年に入りまして、１月安全祈願祭、２月支部総会となっております。皆さまの多数の参加をよろしくお願いします。

（記・高木 等）

■白山支部

支部長
大竹 和彦

新年、明けましておめでとうございます。旧年中は、組合員の皆様に大変お世話になりました。本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年は、年号が平成から令和に変わり新しい年の始まりとして大変おめでたい年でございました。当組合におきましては、全日電工連創立60周年記念の全国大会が石川県（金沢市）で開催され、参加組合員の協力の基で無事に終えることが出来ました。ありがとうございました。しかしその一方では、全国的に自然災害の多い年となり、台風での甚大な被害が全国各地で発生致しました。このことを踏まえこのような災害が、もし我々の住む石川県で発生した時には、どのように対処･対応すべきかを今後しっかりと再検討していく事が必要だと考えます。また、電気工事業においては、近年の地球温暖化に伴う環境の変化と情報化社会の進化に伴う、ＩｏＴやＡＩを活用した時代の変化に対応したスキルを身につけることが重要だと考えます。

結びに、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、本年も一年宜しくお願い申し上げます。

【行事報告】

８月24日　夏季電気使用安全強調期間行事
通学路地下道照明清掃（27社）
同日　納涼懇親会　居酒屋みずほ
９月24日　計器校正試験　大竹電機倉庫
10月20日　研修旅行（長野・岐阜方面）（34名）

【行事予定】

１月８日　新年安全祈願祭　若宮八幡宮
２月１日　新年会　まつさき旅館
３月　若手後継者勉強会
４月　白山支部総会

７月　　夏季安全祈願祭

（記・吉村 忠弘）

■河北支部

支部長
二口 勝博

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましてはお元気で新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、昨年も皆様にご理解とご協力をいただき支部の運営を行うことができた事をこの場をお借りしてお礼申し上げます。

本年も支部の発展に尽力させていただく所存ですので皆様のお力添えをお願い致します。

昨年を振り返りますと新元号「令和」が始まり日本の新しい歴史が始まり、大型台風による災害や消費税率改定等様々な出来事がありましたが本年は、いよいよ東京オリンピックが開催され、様々な方面で日本中が活気に溢れると思われます。

第１種電気工事士は今後、就業する若い世代よりも定年により退職する高齢の就業者が多いと見込まれています。私も今年還暦を迎えるのですが、この高齢化の波を改善する為に若い世代にも電気工事業界が、活気ある業種であると感じてもらえるよう、努めたいと思います。

最後になりましたが組合員の皆様の益々のご発展とご健勝をお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせて頂きます。

【行事予定】

平成31年（令和元年）

１月11日　安全祈願祭　倶利伽羅不動尊
１月26日　新年総会　金沢 滝亭　16人参加
３月２日　第３回役員会
　宇ノ気 シェミノール　８人参加
５月16日　全体会議（金沢本部総会）
　ＡＮＡクラウンプラザホテル金沢
　14人参加
５月30日　第１回役員会
　高松 土田屋　８人参加
６月28日　女性会　河北亭　９人参加
７月５日　安全祈願祭　倶利伽羅不動尊
　高所作業車講習　津幡町漕艇場
７月23日　街路灯清掃（かほく市内）
　かほく市市役所近隣　16社参加
８月25日　研修旅行
　貸し切りバスにて新潟方面38名
８月20日　計器照合試験
　今城電気工業倉庫内にて
10月17日　全国大会応援
　受付・招待者案内など７名参加
11月８日　第２回役員会
　内灘「とり重」８名参加

令和２年

１月10日　安全祈願祭　倶利伽羅不動尊
１月25日　総会　栗津温泉「のとや」
３月中　　第３回役員会

（記・北川 利彦）

金沢本部 部会だより

■厚 生 部　　部長 本田 正彦

新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のお慶び申し上げます。

昨年は５月に平成から令和と年号が変わり新しい時代になり初めての新年となりました。

天皇陛下の即位式やラグビーワールドカップ等が有り日本全体がひとつになって盛り上がった様に思います。また組合としては全日電工連の全国大会が金沢で有り組合員が一丸となりワンチームでおもてなしが出来たのではないかと思います。

また継続は力なりという言葉がある様に新しい事も必要ですが今まで行って来た事を脈々とつなげていく事も大事だと感じました。

本年度厚生部では厚生委員会に始まり10月の献血推進活動をしてきました。また３月頃に恒例のボウリング大会を予定しております。景品等も用意していますので多くの参加をお願い致します。

また来年度も引き続き同じ行事を予定していますのでご協力をお願い致します。

■安 全 部　　部長 岡田 敏克

明けましておめでとうございます。

謹んで新春のお慶び申し上げます。

安全部では本年度も「ゼロ災」を目標に活動して参りました。

2019年６月以降、大きな災害は発生していませんが11月初旬　低圧計器施工時　短絡事故が発生しました。

11月下旬には全組合員を対象とした特別教育会を開催し対策を講じ皆様のお力添えと共に、今後同様の災害発生を防いでいきたいと思います。

これから厳しい冬の季節になります。今一度、基本に忠実　安全意識を常に持ち本年度末までも無災害を目指していきましょう。

安全部もより一層の努力をし頑張ってまいります。

宜しくお願い致します。

■外 線 部　　部長 安井 健一

あけましておめでとうございます。本年度も外線部では「品質向上」「安全優先」「能力向上」の３つを重点目標として活動しております。

「品質向上」については、残念ながら本年度も不良工事が発生しました。これについては、再発防止策の遵守を徹底し、事業主、並びに班長、班員が一丸となって今後は発生させることのないようお願い申し上げます。

「安全優先」については、本年度、本部会での労災発生は幸いにもありません。日々、安全に留意し、作業に当たってこられた方々にこの場をお借りしてお礼申し上げます。一方、本組合内や他業態においては災害が発生しております。これを他人事と捉えず、これからもゼロ災を継続していただきたいと思います。

「能力向上」については、施工能力と人材の確保について現在我々が直面している問題は多く、厳しい状況に置かれています。「新しい人を迎え、育て、そして働き続けてもらう」環境を実現することが、最重要事項であり、また、それが「品質向上」「安全優先」に繋がっていくと言っても過言ではない、と感じております。皆様のお知恵やお力を拝借しながら、より良い業界となることを目指したいと思います。今後ともよろしくお願い致します。

■引込線部　　部長 橋谷 誠治

新年明けましておめでとうございます。皆様方にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。

一昨年７月に電気申込受付がインターネット申込みとなり、既に１年半経過しましたが、未だに申込受付業務が円滑に進行していないのが実情です。

昨年10月に技術サービスと引込線施工者間で、

11月には契約受付センター・託送事務センター・技術サービス担当と引込線施工者間で計２回協議を行ない、これまでの疑問やトラブルについて話し合いを重ねました。

電力社内の連絡や情報伝達は少しずつ改善されているようですが、内線施工者と北陸電力間、北陸電力と引込線施工者間は、相互の連絡を取り難いがゆえに、依然としてスムーズな意思疎通が図られずにトラブルが発生しております。

例えば、内線施工者と電力間で事前相談が必要な申込工事であるにも関わらず、全く事前相談無しの状態で申込受付を完了されましても、技術サービス担当より工事許可が下りずに工事中止となり、工事予定日に引込線工事が完了出来ない事例も実際に発生しております。

『申込受付さえ完了すれば、この後は電力と引込線施工者間で何とかしてもらえる』と安易に考えている内線施工者の方も多いと思いますが、現実はそう簡単ではありません。

『受付が通ったのに、なぜ引込線工事ができないのか！』とお怒りになる内線施工者の方もおられます。事前相談が必要な難しい工事現場であるにも関わらず事前相談がなかった場合に、工事指定日厳守が困難となるケースが出てきております。

引込線部会では、少しでも内線施工者の皆様の希望送電日に沿った引込線工事を実現出来るよう、本年も引き続き契約受付センター・託送事務センターおよび技術サービス担当と話し合いを重ね、申込受付から引込線工事までの一連作業が円滑に進むよう努めてまいります。内線施工者の皆様におかれましてもご協力頂きますよう、宜しくお願い申し上げます。

■技術部　　部長　徳田 謙一

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は、技術部に対しましてご理解、ご協力を賜りありがとうございました。

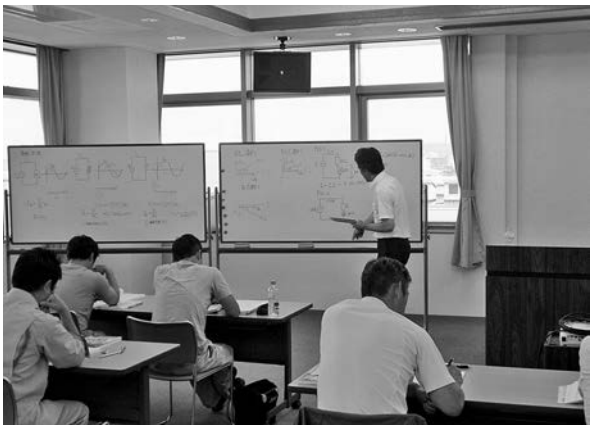
技術部の行事実績といたしましては、第一種電気工事士筆記試験準備講習会を、８月24日から９月８日までの土日を３回、計６日間にわたり行いました。

11月には５日から７日までの３日間で、計測器照合試験（下期）を行いました。

同月の23日、24日には第一種電気工事士技能準備講習会を行いました。

今年も部員一同、技術面においてのサポートをしていきたいと思っております。

本年もよろしくお願い致します。



■企画経営部　　部長　津田 直樹

新年、あけましておめでとうございます。　旧年中は、企画経営部に対しましてご理解、ご協力を賜り有難う御座いました。

企画経営部の事業といたしましては、12月16日（月）に製・販・工合同懇談会を開催予定です。（原稿作成時は11月の為）本年度は全国大会が金沢で盛大に開催されました。その際はメーカー、代理店の方々に大変ご協力を頂きました。そのお礼と感謝を込めまして、合同懇談会とさせて頂きました。業務の改善や問題点など、お互いの利益に結び付く有意義な懇談会をおこない電気工事業を盛り上げていければと考えております。

二つ目の事業と致しまして、３月に経営セミナーを予定しております。組合員のみなさまの不安や問題点の解決にお役に立てるような内容や企業経営のヒントや情報などをお話しして頂けるセミナー講演を開催予定です。皆様の多くのセミナー参加よろしくお願い致します。

また、引き続き北陸電力(株)様のほくリンク会員の募集も組合員で協力をして推進に努めてまいりたいと思います。

本年も宜しくお願い致します。

■電設部　　部長　高田　浩

朝晩がめっきり寒くなって来ました、寒がりな私はこれからつらい季節になって行きます。皆様も体調に気を付けて過ごして下さい。

さて電設部会ですが、去る９月５日金沢異業種研修会館で通知業者の特別研修会を行いました。21社の方が参加され各講師の方より事例などを交えた講習が行われました。また今回新しい内容としてコンプライアンス教育を中小企業診断士の荒木様より講義して頂きました。昨今、企業に不祥事が起きるとSNSなどにより瞬く間に広がり企業の業績が簡単に悪化し、信用失墜、売上減、経営責任など法的・社会的な制裁を受けます。そうならない様にコンプライアンス意識を高める為にも意義のある講習だったと思います。

また、メーター取付時に短絡によるアークで手にやけどを被災すると言う人身事故が発生いたしました。活線作業時は絶縁保護具の使用が義務付けられていますが、今回は使用されていなかったようです。それを重く見た北陸電力様より、安全衛生教育の実施と低圧ゴム手袋の着用調査の実施を指示されました。アンケート調査の結果着用状況は９割となっておりますが、私の所では半数位しか着用していませんでした、大変恥ずかしい事であり重大な問題と思っています。なぜ使用しないのか？作業員に聞くとブカブカで作業しにくいとか、細かい物がつかめない等、作業性の悪さでした。そこで300Ｖ用の手袋で試した所、少しは作業性が改善されたので300Ｖ以下はそれを使用して行こうと思います。また保護メガネも必要ですのでお忘れなく。今回は比較的軽傷だったので不幸中の幸いでしたが、一歩間違えれば死亡事故にも繋がりかねません、電力様もその辺を重視しているのだと思います。

今回の問題点は決められていた事がきちんと守られていなかった事だと思います。

法令の遵守はもちろんモラル・マナーを守る、コンプライアンスにはこれらの事がすべて含まれます。事故が起きると本人はもちろん家族や会社、業界全体に迷惑をかける事になります、コンプライアンス遵守と安全対策をきっちり守り、業界、会社、家族、自分を守って下さい。

能 登 本 部

10月３日　県役員会（於：県本部）
10月５日　第一種電気工事士試験（筆記）受験準備講習会
10月９日　全国大会業界ＰＲ部会議
10月10日　全国大会実行委員会（於：県本部）
10月16日・17日　全日電工連創立60周年記念第33回電気工事業全国大会
10月16日～18日　羽咋工業高校生インターンシップ受入　８社
10月23日～25日　間接活線工具耐電圧試験
10月29日　広報委員会（於：県本部）
10月31日　フルハーネス型墜落制止用器具特別教育（能登会場）　40名

11月５日　フルハーネス型墜落制止用器具特別教育（七尾会場）　41名

11月５日　監事会（於：県本部）
11月６日　フルハーネス型墜落制止用器具特別教育（七尾会場）　43名
11月９日～10日　青年部研修旅行（大阪方面）

11月12日　配電委員会（於：県本部）
11月13日・14日　無停電機材取扱教育（於：県本部）
11月20日　常務会（於：県本部）
11月20日～29日　高所作業車耐電圧試験
11月22日　配電事業主会議（於：七尾市）
11月28日　第一種電気工事士試験（技能）講習会事前準備
12月２日～６日　第一種電気工事士試験（技能）講習会　　受講者：７名
12月３日　県役員会（於：松魚亭）
12月５日　第一種電気工事士定期講習会（於：七尾サンライフプラザ）
12月10日　北陸電気工事組合連合会配電工事安全大会（於：富山市）
20ヵ年無事故無災害優良組合員北陸電力㈱社長表彰
受賞　鳥畑　弘氏（鳥畑電気工事㈱）
10ヵ年無事故無災害優良組合員北陸電気工事組合連合会長表彰
受賞　国田　久夫氏（㈲国田電気）
上野　利明氏（うえの電器）
12月11日　羽咋工業高校生との意見交換会　役員・青年部員　12名
12月13日　電設委員会（於：県本部）
12月17日　内線工事特別安全パトロール
能登本部管内３件
12月18日～20日　仮設開閉器本体・ケーブル耐電圧試験
12月28日　組合仕事納め

加 南 本 部

10月８日～９日　定期健康診断（生活習慣病健診）
262名受診

10月10日　東京電力管内台風15号被害復旧応援に対する感謝状受章
松本電機㈱・中谷電気工事㈱・㈱今出電気商会・竹内電気工事㈱・山口電設㈱・㈱北陸エレテック

10月15日～17日　仮設開閉器耐圧試験

10月17日　第33回電気工事業全国大会（全日電工連創立60周年記念大会）
石川県立音楽堂

10月23日・29日　配電施工者事業所訪問点検　４社

10月23日～25日　計測器・トルクドライバー校正試験　小松支部54社

10月23日～25日　活線防保護具耐圧試験（内線施工者）

10月24日～25日　フルハーネス特別教育
こまつドーム　受講者44名

10月30日　新規加入組合員教育　㈱トヨデン

11月１日　第３回小松支部世話人会

11月６日　第２回執行部会
組合運営諸般について

11月11日～15日　高所作業車耐圧試験

11月11日～15日　圧縮工具圧力試験

11月13日　配電無停電工事１級・２級認定教育

11月14日・18日・21日・25日
大聖寺実業高等学校
第二種電気工事士技能講習授業講師

11月20日　昇柱訓練（内線施工者）　４回実施
参加者18名

11月25日　加南本部倉庫増設工事着工

11月27日　小松支部地区別合同懇談会　ホテルビナリオKOMATSUセントレ　35名

11月27日　安協交差パトロール　七尾地区（現場：宝達志水町）

11月29日　第３回役員会　17名
組合運営諸般について

12月２日・３日・５日・６日
第一種電気工事士技能試験講習
受講者７名

12月４日　安全サービス保安教育（調査業務意見交換会）

12月10日　北陸連合会　10ヵ年無事故無災害優良事業所表彰
㈱谷本電機・田中電機

12月11日～12日　配電自動化工事資格者認定教育

12月17日　内線工事特別安全パトロール
加南本部管内　県・能登パトロール員
加南パトロール員　金沢本部管内パトロール

12月27日　組合業務仕事納め

青年部だより

県青年部長

森　川　昌　志

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては穏やかな初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より青年部活動に対して、多大なるご支援ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年の青年部の主な活動としましては、3本部それぞれで小学生を対象にエレキスクール、高校生を対象に意見交換会を行いました。

毎年の恒例行事ではありますが、業界の説明やＰＲ活動はとても有意義で重要な事だと思います。これからも続けていき「定着」させていきたいです。また参加、協力していただいた親会の皆様には大変有難く心より御礼申し上げます。

昨年10月には金沢で全国大会が開催されました。青年部は意見交換会を担当させていただき大変貴重で有意義な体験をさせていただきました。青年部全体で取組むことでより一層仲間意識が強くなった気がしています。

今後も青年部全体でよりよい電気工事業界・組合となるよう努力して参りますので、今後とも皆様方の力強いお力添え、変わらぬご指導、ご協力を頂きますようお願いいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

各本部青年部だより

金沢本部

青年部長
安　部　　良

あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては令和初の新年を迎え、新たな気分でお過ごしのことと思います。

日頃より青年部活動に対して多大なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年の青年部活動としましては、毎年の恒例行事であります５月と８月に街路灯清掃を行いました。５月は百万石まつりの前に行われた百万石通りの街路灯清掃、８月は電気使用安全月間運動の期間に金沢城北市民公園の街路灯を清掃しました。また、同日には組合会館にて金沢市内の小学生を対象にエレキスクールを開催しました。

10月には第33回電気工事業全国大会が金沢の地にて開催され、青年部が主体となり、全国の親会・青年部員と意見交換会を行いました。この業界の将来に向けての発展の為に全国から知恵を出し合い、素晴らしい大会になりました。

11月には５回目の開催となります県立工業高校と市立工業高校で電気科２年生を対象にした意見交換会を開催しました。今後も継続し、高校生に対してこの業界の魅力を伝えていきたいと思います。

最後になりますが、本年も青年部活動に対して変わらぬご支援、ご協力のほどを賜りますようお願い申し上げて新年のご挨拶とさせていただきます。

能登本部

青年部長
崎　田　武　志

新年、明けましておめでとうございます。

組合員皆様そして関係者の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

まずは昨年の10月16、17日に開催した、全日電工連創立60周年記念第33回電気工事業全国大会は、全国からたくさんの組合の皆様に参加をいただき、無事終えたことが組合員の一人として嬉しく思います。

また、能登本部青年部の活動といたしましては、毎年８月の電気使用安全月間の期間中に合わせて能登の各市町に出向き、小学生の高学年を対象にエレキスクールを開催しています。昨年は七尾市のサンライフプラザ（矢田郷コミュニティセンター）で行いました。

第一部では担当の青年部がパワーポイントを使い電気の仕組みについて学んでもらい．第二部ではＬＥＤランプの製作を行いました。参加された小学生には不器用な子もいましたが最後にランプを点灯して完成すると、とてもうれしそうな顔だったのがとても印象的でした。この活動を通して子供たちが電気に興味を持ってもらい次世代の電気工事士を目指す子になっていただけたらと思います。

最後になりますが本年も、更なる青年部の活動の向上に努めて参りますので、より一層のご支援、お引立てを賜りますようお願い申し上げます。

加南本部

青年部長
矢敷　大輔

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては良き新春を迎えられたことと、謹んでお喜び申し上げます。日頃より青年部活動に対し、多大なるご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年度は「どんどんまつりにおける広報活動」が台風直撃のため中止になり残念ではございましたが、本年度は災害に負けぬよう青年部活動に邁進していく所存でございます。さて、昨年の青年部の主な活動として、８月にエレキスクールを小松市で行いました。子供たちに電気のしくみ、電気工事業のありがたさを学んだ後ＬＥＤランプの製作に取り組みました。少しでも子供たちに電気について興味が湧いた事業であり、これをきっかけで、将来我々の仲間となる可能性を大いに期待出来るので、今後とも継続し行っていきたいと思います。

10月の全国大会では、全国からお越しいただきました青年部員と「人材確保と人づくり」等のテーマで意見交換会を行いました。それぞれの組合や企業で取り入れることができるような気付きとなる意見がたくさんあり、大いに盛り上がった意見交換会となりました。

他に、春先には例年と同じく2種の電気工事士の講習を行いましたし、７月には青年部員の資質向上と親睦を深めるべく、大阪の「関西リサイクルシステムズ」にて最新のリサイクルプラントの研修を行ってまいりました。

今後予定している事業として、１月に小松工業高校の生徒との意見交換会を行います。

最後になりますが、青年部へのご協力を頂きました皆様への感謝と今年も引き続き温かいご支援、ご協力を頂けるようお願い申し上げ、新年のご挨拶と致します。

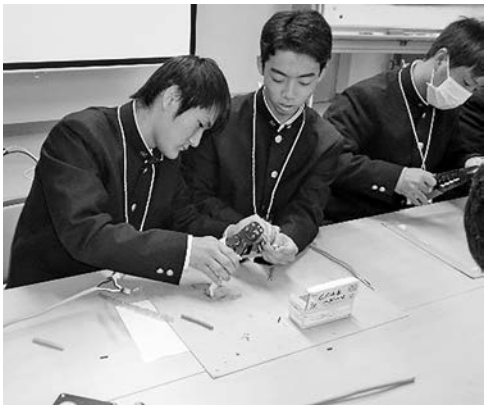
工業高校生との意見交換会開催

今年度も県立工業（11月20日）、市立工業（11月28日）、羽咋工業（12月11日）と実施し、小松工業は今月28日に開催予定です。

＜電気工事体験＞

県立工業、市立工業では新たな試みとして、打ち解けた雰囲気の中で実施しました。

・内容　10人１チームで、リレー形式でＶＶＦ（1.6mm　２芯）の皮むき及び結線をして、如何に早く通電させるか競争しました。先生からは概ね好評でした。



市立工業のみですが、事前アンケートの結果は以下のようになりました。

就職を決める際にどのような条件がありますか？（上位５つを選択）

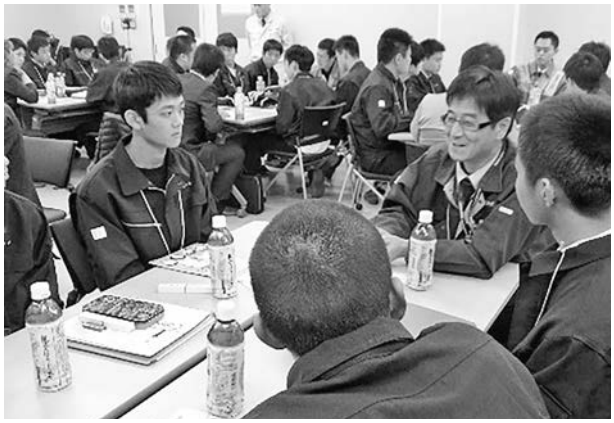
・給料が多い　・休日が多い　・やりがいがある　・社内環境が良い　・人間関係
・楽しい　・危険はイヤ　・残業はイヤ　・デスクワークが良い　・現場仕事が良い
・資格のある仕事が良い　・社会貢献ができる　・出張が多い　・転勤がある
・社員旅行がある　・夜間作業はイヤ　・出会いが多い　・独立ができる　・その他

①　給料が多い	91.9%	⑥　社内環境が良い	35.1%
②　人間関係	75.7%	⑦　残業はイヤ	27.0%
③　休日が多い	64.9%	⑧　現場仕事が良い	13.5%
④　やりがいがある	51.4%	⑨　独立ができる	13.5%
⑤　楽しい	45.9%	⑩　出会いが多い	13.5%

その他少数意見として、・社員旅行がある・社会貢献ができる・夜間作業はイヤ・資格のある仕事が良い・転勤がある・危険はイヤ・有休の使用しやすい環境・出張が少ない

県立工業　11月20日（水）　開催風景

金沢市立工業　11月28日（木）　開催風景



第33回　電気工事業全国大会

皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年の青年部は役員改正があったり、第33回　電気工事業全国大会という一大イベントがあったり、目まぐるしく毎日が進んでいき、そんな中でも毎年恒例の街路灯清掃やエレキスクールなどの企画もあり気が付けば一年が過ぎていました。

中でもやはり全国大会というのは私個人としても参加させてもらうのが初めてで、石川県でも馴染みが深い金沢駅の周辺に千何百人という人が来てくださったというのは青年部という形での参加とはいえ圧巻でした。

そして全国大会の前日に全国の青年部等で行った意見交換会。これにも私は座長として参加させて頂き、テーマは『地域電気業者への人材供給の活性化に向けた今後の人材確保と人づくりとは』でした。

私個人の話にはなりますが、実際私の会社も人の募集をかけているものの一向に成果はありません。そんな中でのこのテーマだったのでいざ意見交換会が始まるといけない事ですが座長そっちのけで全国の先輩達の経験談や今現在やっている取り組みなど身を乗り出して聞き入っていました。

意見交換会の結果につきましては次の日の全国大会当日に石川県の青年部長の森川さんから発表があったと思います。

全国大会については、まだまだ書きたい事や伝えたい事などありますが、青年部として参加させて頂きもの凄い非日常的な経験をさせてもらいました。

私個人にとって昨年はとても楽しく、忙しく、勉強になり、まだまだ頑張れると再認識させられる一年でした。そしてまた今年もそんな充実した一年になるよう努力し精進していこうと思います。

最後になりましたが、今年も皆様方の御多幸と御健勝をお祈り申しあげます。

（記・髙井　主）

新加入組合員の紹介

《加南本部》

【事業所名】株式会社　トヨデン

■所　　属：加南本部小松支部
■加 入 日：令和元年10月４日
■事業所名：株式会社　トヨデン
■住　　所：小松市本江町イ92
■代表者名：代表取締役　林　豊和
■従業員数：２人
■主な事業内容：電気工事業、電気工事付帯業務全般
■コメント：主に一般家庭の内線工事をさせて頂いております。
これからは組合員として活動して参りますので宜しくお願い致します。

石川県電気工事工業組合「任意労災制度」

「2019年3月現在の内容です。」

～たいへん多数のご加入でご好評をいただいております～

任意労災制度（業務中のケガと病気補償）【業務災害総合保険】の特長
1．団体契約のため保険料が一般で加入するより
割安です（50事業者以上加入の場合15%割引適用）。
2．従業員の方々からの**個別健康告知は不要**です。
3．貴社の事業内容および売上高から保険料を算出し、
保険料は**全額損金処理**できます。
※法人が契約者として、従業員全員（役員を含みます。）のために負担する保険料は全額が損金扱いになります。
（法人税基本通達9-3-5,9-3-6の2を準用　2019年3月現在）

こんな場合に保険金をお支払いします。

職場に向かう途中のケガ

仕事中のケガ

任意労災制度の特長
1、地震もしくは噴火またはこれらによる津波によるケガを補償します。（地震・噴火・津波危険補償特約セットの場合）
2、万一の訴訟・高額賠償に備えて！**「使用者賠償責任補償」**
①労災高額判決・和解金などに**最大3億円**まで対応できます。
②**弁護士費用等**の訴訟費用も補償します。

※この広告は保険商品の概要をご説明したものです。詳細につきましては、パンフレットをご覧いただくか、取扱代理店または引受保険会社にお問い合わせください。

お問い合わせ先
石川県電気工事工業組合
「任意労災制度」推進担当
AIG損害保険株式会社　金沢営業支店
金沢市南町4-60　金沢大同生命ビル
https://www.aig.co.jp/sonpo
TEL　076-222-0005　　FAX　076-222-1287
（受付時間）午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）
（営業種目）自動車保険・火災保険
賠償責任保険・その他各種損害保険

引受保険会社
AIG　AIG損保　AIG損害保険株式会社

募集文書承認番号：D-003866（2020-03　）

定期講習へ行こう！

「(指定講習機関第１号) 電気工事技術講習センター」で受講しましょう！

第一種電気工事士のみなさまへ

5年に一度の定期講習をお忘れなく！

第一種電気工事士の方は、免状交付日から５年以内、その後は前回受講日から５年以内に講習を受講することが電気工事士法により定められています。

電気工事技術講習センターが選ばれる理由

実績No.１はここにある！

- 25年以上の講習実績
- マイページから技術情報閲覧サービス
- 全国47都道府県、複数の地域で開催
- 最新情報事故事例が豊富なテキスト
- 豊富な経験をもつ講師陣による対面講義

登録されていない方は、まず登録を！登録いただきますと受講期限３カ月前までに講習をお知らせいたします。

(指定講習機関第１号)
一般財団法人 電気工事技術講習センター

〒105−0004 東京都港区新橋4−7−2（6東洋海事ビル4階）
TEL: 03−3435−0897　FAX: 03−3435−0828
http://www.eei.or.jp

実施協力団体：全日本電気工事業工業組合連合会　日本電気協会

登録 受講 は今すぐWEBで！

● 組合事務局日誌 ●

10月３日　役員会
　　金沢建設業協会創立50周年記念式典
　10日　全国大会実行委員会
　　（北陸電気工事組合連合会）
　16日　全日電工連創立60周年記念第33回電気
　　工事業全国大会　意見交換会
　17日　全日電工連創立60周年記念第33回電気
　　工事業全国大会　式典
　18日　屋外研修会（全日電工連）
　29日　理事会
　　（全国労働保険事務組合連合会石川支部）

11月５日　監事会
　11日　取締役会（全日電工連総合サービス）
　12日　配電委員会
　14日　防火管理者講習（金沢市消防局）
　18日　総合政策会議（全日電工連）
　19日　企画委員会
　　（石川県中小企業団体中央会）
　20日　常務会
　　高校生との意見交換会（県立工業高校）
　22日　外線事業主意見交換会
　26日　消防訓練
　27日　技術・認証委員会（全日電工連）
　28日　高校生との意見交換会（市立工業高校）

12月３日　役員会
　５日　第一種電気工事士定期講習（七尾会場）
　10日　配電工事業者安全大会
　　（北陸電気工事組合連合会）
　11日　高校生との意見交換会（羽咋工業高校）
　13日　電設委員会
　　三役会議・理事会（全日電工連）
　17日　内線特別安全パトロール
　18日　第一種電気工事士定期講習（金沢会場）
　19日　職員懇談会
　24日　理事会・代議員会
　　（ほくりく地域産業企業年金基金）
　27日　仕事納め

こうほう　第148号

発　行　2020年１月１日

発行所　石川県電気工事工業組合
金沢市新保本4－65－22
TEL（076）269－7880㈹
FAX（076）269－7881

ひがし茶屋街

北陸を明るくしたい気持ちは
どこにも負けないと思う。

安全に電気をつくり、安定した電気をお届けする。

もっと便利なサービスで、暮らしや地域に笑顔もお届けする。

今も、この先もずっと、北陸のために。

北陸電力